

第7章 子ども部

1. 児童福祉
2. 子育て支援
3. 母子(寡婦)及び父子家庭
4. 子どもと家庭の総合相談
5. 母子保健

子ども部

1. 児 童 福 祉

(1) 児童手当支給事業

中学校修了前までの児童を養育している者に児童手当を支給します。

目 的 家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資すること。

○児童手当

・支給月額

3歳未満	15,000円
3歳以上～小学校修了前(第1子・第2子)	10,000円
3歳以上～小学校修了前(第3子以降)	15,000円
中学生	10,000円

・支給状況

		令和元年度	
区	分	支給延人数	支給金額
3	歳 未 満 被 用 者	40,913人	613,695千円
3	歳 未 満 非 被 用 者	6,175人	92,625千円
小	学 校 修 了 前 被 用 者	140,173人	1,472,820千円
小	学 校 修 了 前 非 被 用 者	23,119人	247,860千円
中	学 生	52,768人	527,680千円
合	計	263,148人	2,954,700千円

○特例給付（所得額が所得制限限度額以上の者）

・支給月額 児童1人に対して一律5,000円

・支給状況

		令和元年度	
区	分	支給延人数	支給金額
3	歳 未 満 被 用 者	2,331人	11,655千円
3	歳 未 満 非 被 用 者	130人	650千円
小	学 校 修 了 前 被 用 者	18,934人	94,670千円
小	学 校 修 了 前 非 被 用 者	871人	4,355千円
中	学 生	11,490人	57,450千円
合	計	33,756人	168,780千円

(2) 学童保育事業

学童保育は、放課後帰宅しても保護者の就労等の理由により保育を受けられない小学校1年生から6年生までの児童に、適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的に、現在25か所に学童保育所を設置し実施しています。

市内学童保育所一覧

	学童保育所名	所在地	定員
1	米本第2	米本1386-6（米本小内）	30人
2	米本第3	米本2301（米本南小内）	50人
3	村上	村上1113-1（村上小内）	90人
4	村上北	村上1113-1（村上北小内）	40人
5	村上東	村上1113-1（村上東小内）	40人
6	上高野	村上1946-90（第二勝田保育園内）	60人
7	睦	桑納176（睦小内）	30人
8	大和田	大和田新田321（市役所隣）	45人
9	大和田第2	大和田628（大和田南小内）	80人
10	大和田第3	大和田新田409-15（アルカンシェール内）	45人
11	大和田第3分室	大和田新田406	50人
12	ゆりのき台	ゆりのき台4-19-1（萱田第5公園側）	50人
13	ゆりのき台第2	大和田新田511-1（ソレイユ・ナーサリーゆりのき台側）	70人
14	南高津	高津421-3（南高津小内）	40人
15	高津	高津738-6（高津小内）	80人
16	西高津	高津832-38（西高津小内）	40人
17	高津第2	大和田新田15高津団地7街区（高津支所隣）	45人
18	新木戸	大和田新田1060-1（新木戸保育園内）	40人
19	緑が丘しおん	緑が丘2-31-2（しおん教会内）	80人
20	みどりが丘	緑が丘西3-14（みどりが丘小内）	100人
21	八千代台	八千代台西1-8（八千代台小内）	80人
22	八千代台西	八千代台西7-23-1（八千代台西小内）	40人
23	八千代台東	八千代台東2-5-1（八千代台東小内・別棟）	100人
24	勝田台	勝田台2-14（勝田台小内）	105人
25	勝田台南	勝田台5-9（勝田台南小内）	45人
	合計		1,475

(3) 児童会館運営事業

児童の心身の向上と健全な育成を図ることを目的とする施設です。

この児童会館を利用できるのは、

- ① 市内に居住する満3歳以上15歳未満の者
- ② 児童福祉増進の事業に従事する者

名称	所在地	延べ利用人数
村上児童会館	村上1113-1	218人

(4) 幼稚園等支援事業

私立幼稚園等就園奨励費

- 対 象 私立幼稚園等に在園する満3歳児～5歳児の保護者
- 目 的 保護者の経済的負担の軽減を図り、幼児教育の振興に資すること。
- 内 容 所得状況等に応じて、保護者が支払う入園料と保育料を上限として支給します。
(令和元年9月をもって制度廃止)

世帯区分		項 目	支給上限額	人数	補助額 (月割を含む)
市民税非課税	下記以外	第1子	151,000円	34人	4,434,300円
		第2子	169,000	17	2,554,900
		第3子以降	169,000	17	2,479,000
	要保護者等が 属する世帯	第1子	169,000	17	2,415,000
		第2子	169,000	13	1,723,900
		第3子以降	169,000	7	1,017,700
市民税所得割 非課税	下記以外	第1子	151,000	5	720,000
		第2子	169,000	12	1,693,800
		第3子以降	169,000	3	459,800
	要保護者等が 属する世帯	第1子	169,000	0	0
		第2子	169,000	0	0
		第3子以降	169,000	0	0
市民税所得割課税 額77,100円以下	下記以外	第1子	108,600	76	8,054,500
		第2子	138,500	48	6,422,700
		第3子以降	169,000	14	1,996,700
	要保護者等が 属する世帯	第1子	151,000	8	1,010,000
		第2子	169,000	6	820,400
		第3子以降	169,000	2	301,800
市民税所得割課税額211,200円以下		第1子	46,100	871	39,252,200
		第2子	107,500	451	47,095,900
		第3子以降	169,000	47	7,007,400
市民税所得割課税額211,201円以上		第2子	92,000	300	27,032,200
		第3子以降	169,000	17	2,708,200
国 + 市単分計 (a)				1,965	159,200,400
(内市単分) (b)			(15,000)	(1,843)	(27,332,100)
市民税所得割課税額211,201円以上の第一子 及び幼稚園類似施設(市単分のみ) (c)			15,000	450	6,685,000
市単計 (b) + (c)			15,000	2,293	34,017,100
合計 (a) + (c)				2,415	165,885,400

※「支給上限額」は国の補助単位と市独自に助成を行う額（年額30,000円。当年度は令和元年9月をもって制度廃止のため15,000円）を合わせた額となります。

※「要保護者等」は子ども・子育て支援法施行令（平成26年政令第213号）第4条第4項に規定する要保護者等を指します。

(5) 子ども医療費助成事業

乳幼児及び小中学生の医療費の全部又は一部を助成します。

目 的 乳幼児及び小中学生の保健の向上及び子育て支援の充実
対 象 乳幼児及び小中学生の保護者
内 容 健康保険が適用された医療費の一部負担金のうち
0歳～中学校3年生の入院・通院・調剤にかかるもの
(市民税課税状況に応じて300円の自己負担あり)

年 度	受給資格者数	助 成 金 額
29	28,007人	715,407,063円
30	27,622人	710,632,365円
元	27,288人	695,549,503円

(6) 養育医療費

身体の発育が未熟なままで生まれ、入院を必要とする児童に対して、その治療に必要な医療費の一部を負担します。

目的 乳児の生命の保護及び健康の増進を図る。
対象 養育のため入院を必要とする未熟児
制度概要 市は、入院に係る医療費の一部を負担します。
保護者からは、世帯の所得税額等に応じた徴収金（保護者の自己負担金）を徴収します。

医療費実績（市が負担した医療費）

年度	対象乳児数（人）	金額（円）
29	32	6,844,324
30	27	6,236,932
元	25	6,741,491

※当該年度（4月～3月）に負担した医療費

徴収金（保護者の自己負担金）

年度	対象乳児数（人）	金額（円）
29	27	1,281,450
30	23	1,036,790
元	20	1,145,010

※当該年度（4月～3月）に決定した徴収金

(7) 放課後子ども教室推進事業

放課後に小学校の余裕教室等を活用し、安全管理員等を配置した上で、地域の様々な方の参画を得て、子どもの居場所として、体験の場、交流の場、遊びの場を提供しております。

実施校 村上北小学校、八千代台西小学校、西高津小学校、勝田台南小学校、米本小学校、
南高津小学校

村上北小学校利用者数

年度	開催日数	延べ利用者数
30	124日	4,424人
元	117日	3,820人

八千代台西小学校利用者数

年度	開催日数	延べ利用者数
30	124日	3,096人
元	118日	2,671人

西高津小学校利用者数

年度	開催日数	延べ利用者数
30	124日	3,807人
元	116日	2,238人

勝田台南小学校利用者数

年度	開催日数	延べ利用者数
30	124日	3,521人
元	115日	2,268人

米本小学校利用者数

年度	開催日数	延べ利用者数
30	63日	960人
元	113日	2,080人

南高津小学校利用者数

年度	開催日数	延べ利用者数
元	115日	1,335人

※令和元年5月より開設

2. 子育て支援

児童福祉施設等入所及び利用状況

① 保育園の現況

各年度4月1日現在

年度	園数	定員	入園承諾児童数				職員数(公立のみ)		
			3歳未満	3歳	4歳以上	計	保育士	その他	計
29	34園	2,455人	1,115人	477人	984人	2,576人	141人	25人	166人
30	35園	2,636人	1,179人	493人	1,045人	2,717人	146人	22人	168人
元	41園	3,033人	1,297人	548人	1,080人	2,925人	143人	22人	165人

	保育園名 (平成31年4月1日現在)	開設年月日	定員	職員数	面積	
					敷地	建物
公立	ゆりのき台	平成 8. 4. 1	170人	30人	2,013.57m ²	1,451.47m ²
	八千代台	昭和 46. 4. 1	35人	9人	1,080.10m ²	20.66m ²
	八千代台西	昭和 48. 8. 1	60人	16人	1,855.05m ²	517.99m ²
	八千代台南	昭和 51. 4. 1	90人	23人	1,501.73m ²	770.28m ²
	睦北	昭和 53. 4. 1	60人	18人	2,469.37m ²	542.40m ²
	米本南	昭和 48. 4. 1	90人	16人	3,736.61m ²	1,027.70m ²
	高津南	昭和 49. 8. 1	120人	26人	1,880.70m ²	1,017.81m ²
	村上北	昭和 51. 4. 1	120人	27人	1,489.56m ²	1,089.45m ²
	合計		745人	165人		
私立	新木戸	昭和 45. 4. 1	150人	30人	2,038.02m ²	1,375.60m ²
	勝田	昭和 40. 4. 1	90人	24人	763.00m ²	645.02m ²
	第二勝田	昭和 46. 4. 1	120人	32人	3,479.92m ²	1,189.97m ²
	茶々おおわだみなみ	平成 13. 4. 1	120人	30人	1,522.79m ²	992.26m ²
	みつわなかよし	平成 17. 4. 1	120人	27人	1,543.07m ²	1,181.31m ²
	明優	平成 19. 4. 1	90人	24人	989.27m ²	847.20m ²
	大和田西	平成 20. 4. 1	120人	31人	1,566.06m ²	1,017.50m ²
	村上南	平成 21. 4. 1	100人	25人	1,487.49m ²	1,101.69m ²
	緑が丘はぐみの杜	平成 23. 4. 1	160人	38人	2,993.48m ²	1,576.24m ²
	ベビーエンゼル	平成 23. 4. 1	28人	6人	581.50m ²	355.31m ²
	まこと村上	平成 24. 4. 1	40人	20人	1,193.55m ²	329.19m ²
	ソレイユナーサリー ゆりのき台	平成 26. 4. 1	37人	11人	1,014.86m ²	264.99m ²
	ベビーエンゼル 八千代中央	平成 26. 4. 1	20人	5人	393.97m ²	145.44m ²
	ソレイユナーサリー 高津東	平成 30. 4. 1	66人	18人	318.81m ²	108.89m ²
	虹のこころ保育園	平成 30. 4. 1	160人	37人	8,447.36m ²	1,313.25m ²
八千代しらゆり保育園	平成 31. 4. 1	90人	16人	2,343.29m ²	407.80m ²	

	あいあい保育園 八千代中央園	平成 31. 4. 1	60人	12人	1,048.66㎡	343.45㎡
	あいあい保育園 八千代緑が丘園	平成 31. 4. 1	60人	11人	985.00㎡	495.53㎡
	あいあい保育園 大和田園	平成 31. 4. 1	60人	12人	857.43㎡	470.39㎡
	ソレイユナーサリー 八千代台	平成 31. 4. 1	90人	16人	1,284.85㎡	355.87㎡
	合計		1,781人	425人		
私立 認定 こども園	マリアこども	昭和 46. 4. 1	100人	25人	2,190.28㎡	1,282.73㎡
	若葉高津	昭和 47. 4. 1	105人	22人	3,045.10㎡	862.84㎡
	八千代わかば	平成 26. 4. 1	30人	16人	1,325.66㎡	933.98㎡
	エンゼルガーデン	平成 28. 4. 1	30人	18人	1,951.91㎡	1,399.10㎡
	高津	平成 28. 4. 1	90人	32人	1,844.91㎡	1,217.70㎡
	若葉ナースリ・ス ク	平成 29. 4. 1	10人	9人	1,818.55㎡	1,074.83㎡
	さくら第二	平成 31. 4. 1	35人	20人	1,699.23㎡	1,183.98㎡
	合計		400人	142人		
私立 小規模 保育事 業所	チャイルドタイム 緑が丘エンゼルホーム	平成 28. 4. 1	19人	8人	3,365.19㎡	140.15㎡
	チャイルドタイム 八千代エンゼルホーム	平成 28. 4. 1	19人	7人	25,301.84㎡	132.51㎡
	みどりが丘	平成 28. 4. 1	19人	7人	6,226.27㎡	99.48㎡
	クレヨンキッズ 八千代緑が丘	平成 28. 4. 1	19人	5人	338.65㎡	145.60㎡
	大和田駅前ちぐさ	平成 28. 4. 1	19人	8人	400.12㎡	136.39㎡
	あいラヴKID s	平成 28. 4. 1	12人	2人	219.99㎡	216.40㎡
	合計		107人	37人		
総合計		3,033人	769			

② 入園状況

各年度平均数

区分 年度	保 育 園			定 員			入 園 児 童 数		
	公立	私立	計	公立	私立	計	公立	私立	計
29	8園	26園	34園	800人	1,655人	2,455人	832人	1,817人	2,649人
30	8園	27園	35園	745人	1,891人	2,636人	780人	2,004人	2,784人
元	8園	34園	42園	745人	2,305人	3,050人	755人	2,249人	3,004人

※令和元年11月よりことり保育園勝田台園が、認可保育所へ移行

③ 障害児保育

本市では、国の障害児保育事業の実施に伴い、昭和49年より保育の必要性のある障害児を入園承諾し、保育を行っています。

○障害児保育の年齢別・程度別状況

令和元年度

区分 年齢	計	知 的 障 害 児			身 体 障 害 児		
		軽	中	重	軽	中	重
0 歳	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人
1 歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
2 歳	3人	3人	0人	0人	0人	0人	0人
3 歳	12人	11人	1人	0人	0人	0人	0人
4 歳	19人	19人	0人	0人	0人	0人	0人
5 歳	15人	15人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	50人	49人	1人	0人	0人	0人	0人

④ 地域子育て支援センター事業

在宅子育て支援の充実を図るため、市内を7圏域に分け、子ども支援センターすてっぷ21と公立保育園に併設した地域子育て支援センターを拠点として、妊娠から出産、乳幼児期の切れ目のない支援、安心して子育てができる地域づくり、遊びと交流の場の提供を行っています。

○利用状況

名 称	圏 域	29 年 度	30 年 度	元 年 度
ト ッ プ ス (米本南保育園内)	阿 蘇	1,702人	1,223人	868人
こ あ ら (高津南保育園内)	高津・緑が丘	11,217人	9,124人	6,357人
あ い あ い (八千代台南保育園内)	八千代台	3,902人	1,255人	1,415人
た ん ぼ ぼ (村上北保育園内)	村 上	5,613人	3,202人	1,633人
つ ば め (睦北保育園内)	睦	1,099人	1,067人	1,257人
子ども支援センター すてっぷ21勝田台	勝 田 台	9,015人	6,222人	5,026人
子ども支援センター すてっぷ21大和田	全 域 (大和田)	21,539人	14,617人	12,980人
合 計		54,087人	36,710人	29,536人

⑤ 保育園地域開放事業

市立保育園の園庭及び保育室を月1～2回開放し、行事を行うとともに子育てについての相談及び情報提供を行っています。

⑥ 病児・病後児保育事業

保育園等に通っている児童であって、病気の治療中または回復期にあたるため集団保育が困難で、かつ保護者が就労などの理由により日中の保育ができない児童を実施施設にて一時的に預かる事業を実施しています。

令和元年度

月	延人数	月	延人数		
4月	128人	10月	98人		
5月	120人	11月	99人		
6月	131人	12月	130人		
7月	146人	1月	105人		
8月	115人	2月	111人		
9月	126人	3月	60人	合 計	1,369人

⑦ ファミリー・サポート・センター事業

仕事と育児の両立支援等のため、地域の中に会員組織を結成し、安心して働いたり安心して子育てできる環境と地域のつながりを深め豊かな街づくりを支援します。

令和元年度

月	会員数	活動件数	月	会員数	活動件数		
4	871人	195件	10	919人	268件		
5	876人	172件	11	930人	249件		
6	878人	222件	12	943人	230件		
7	890人	242件	1	950人	249件		
8	905人	179件	2	959人	246件	合 計	
9	901人	253件	3	959人	137件	活動件数	2,642件

※ 令和元年度利用家庭数 128件

⑧ 子どもショートステイ事業

保護者の疾病等（感染症を除く）の理由により家庭において養育が一時的に困難となった3歳未満の児童について、児童福祉施設で一定期間養育を行う事業を実施しています。

※ 令和元年度利用件数 16件 利用延べ日数 28日間

3. 母子（寡婦）及び父子家庭

母子家庭とは、配偶者と死別・離婚をしたこと等により配偶者のない女子が現に20歳未満の児童を扶養しているもの、また父子家庭は母子家庭に準じた家庭であり、寡婦とは、配偶者のない女子であってかつて母子家庭の母であり、現在児童を扶養していないものです。

(1) 母子・父子・寡婦福祉資金の貸付

母子・父子・寡婦福祉資金の貸付は、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、ひとり親家庭及び寡婦の経済的自立を支援することを目的として実施します。（平成26年10月より父子家庭の父も対象）

<貸付状況>

年度	母子福祉資金		寡婦福祉資金		父子福祉資金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
29	14件	18,688千円	0件	0千円	1件	1,680千円
30	7件	8,324.6千円	0件	0千円	0件	0千円
元	4件	7,931千円	0件	0千円	0件	0千円

(2) ひとり親家庭等医療費助成

母子・父子等のひとり親家庭等の経済的負担と精神的不安を軽減し、自立を促進することを目的として、ひとり親家庭等に対し、医療費を助成します。

なお、助成額については、自己負担額から一部負担金（入院は、食事療養及び生活療養に係る標準負担額、通院及び調剤は診療・調剤報酬明細1件につき1,000円）を控除した額となります。

<助成状況>

年度	対象者数	助成額
29	1,520件	18,726,562円
30	1,492件	17,285,598円
元	1,503件	17,211,189円

<元年度内訳>

入院	通院	調剤
円 1,300,489	円 11,878,310	円 4,032,390

(3) ひとり親家庭等日常生活支援

ひとり親家庭（母子・父子家庭）、寡婦の方が急な病気の時や、臨時的な仕事が入った時等に家庭生活支援員を派遣し、子どもの保育や日常生活の支援を行います。

利用料金は所得に応じて1時間当たり0～300円。

<派遣状況>

年度	件数
29	9件
30	16件
元	9件

<元年度派遣内訳>

生活支援	0件
子育て支援	9件

(4) ひとり親家庭自立支援給付金事業

ひとり親家庭の自立を支援するために、教育訓練を受講した場合にその一部を助成し、また職業訓練促進のための費用を支給します。（平成25年度より父子家庭の父も対象）

<支給状況>

年度	自立支援教育訓練給付金		高等職業訓練促進給付金		高等職業訓練修了支援給付金	
	支給件数	支給額(円)	支給件数	支給額(円)	支給件数	支給額(円)
29	2	181,640	2	2,400,000	0	0
30	2	75,881	4	2,946,000	0	0
元	2	81,644	4	5,334,500	2	100,000

(5) 母子生活支援施設措置費

母子家庭あるいはそれに準ずる母子を母子生活支援施設に入所させ、保護を実施することにより、児童の健全育成を図ります。

<措置状況>

年 度	措 置 件 数	措 置 費
29	1 世帯	3,556,650円
30	1 世帯	3,556,296円
元	1 世帯	3,556,056円

(6) 児童扶養手当の支給

父又は母と生計を同じくしていない場合、または父又は母が一定の障害を有している18歳未満の児童（但し18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者又は心身に障害のある児童は20歳未満まで）を監護している父、母又は養育者に対して手当てを支給します。

<支給状況>

区分 年度	支 給 件 数		全部支給 停止件数	支給資格件数	計
	全部支給	一部支給			
29	463	568	154	1,185世帯	499,625,380円
30	551	470	179	1,200世帯	496,791,520円
元	522	461	185	1,168世帯	628,114,380円

4. 子どもと家庭の総合相談

・子ども相談センター事業

18歳未満の子どもとその家庭（妊産婦を含む）の総合相談窓口として、電話・面接・家庭訪問による相談を受け、また、市における児童虐待の相談・通告への対応を実施しています。

(延べ対応状況)

(単位：件)

年度	虐待	養護	保健	障害	非行	性格行動・適性	不登校	育児・しつけ	その他	計
29	17,755	10,996	26	218	90	172	152	585	76	30,070
30	26,486	12,562	150	232	354	156	384	712	177	41,213
元	35,043	13,310	126	889	624	132	854	672	224	51,874

(元年度相談内訳)

(単位：件)

	虐待相談	一般相談									合計
		養護	保健	障害	非行	性格行動・適性	不登校	育児・しつけ	その他	小計	
新規相談	505	333	18	52	13	8	37	62	28	551	1,056
継続相談	428	144	0	16	8	4	10	4	5	191	619
実件数	933	477	18	68	21	12	47	66	33	742	1,675

5. 母子保健

(1) 予防接種事業

①定期予防接種

予防接種法に基づき、4種混合・2種混合・麻しん風しん混合・日本脳炎（小学生等含む）等を定期予防接種等委託医療機関において個別接種で実施しています。

不活化ポリオは平成24年に定期予防接種となった4種混合に含まれることから年々単独接種が減少しています。日本脳炎は、平成17～21年度にかけて積極的勧奨を差し控えていましたが、新ワクチンの開発に伴い、平成23年度より積極的勧奨を再開し、接種を逸した者に対しては、対象者が20歳になる年齢までの間、接種できる特別措置を実施しています。なお、子宮頸がん予防ワクチンは、ワクチンとの因果関係が否定できない持続的疼痛が認められたため、平成25年6月から積極的接種勧奨を差し控えています。

②任意予防接種

乳幼児を感染から守り、健やかな成長を支援するため、市内医療機関において任意予防接種であるロタウイルス予防接種の一部助成を平成27年4月から実施しています。

		接種延べ人数：人			
区分		年度	29	30	元
定期 予 防 接 種	3種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風)		0	0	1
	2種混合(ジフテリア・破傷風) 第2期		1,240	1,366	1,376
	4種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ)		6,228	6,031	5,952
	不活化ポリオ		114	26	5
	麻しん風しん混合		3,230	3,160	3,141
	麻しん		0	0	0
	風しん		0	0	0
	日本脳炎		6,839	7,165	7,088
	B C G		1,542	1,453	1,485
	ヒブ		6,110	5,935	5,747
	小児用肺炎球菌		6,122	5,915	5,949
	子宮頸がん予防		8	30	72
	水痘		3,126	3,022	2,969
	B型肝炎		4,634	4,405	4,153
任 意 予 防 接 種	ロタウイルス予防接種		3,139	3,198	3,078

③やちよ子育て情報モバイル

八千代市の子育てに関する実用的な情報提供が可能となるよう「やちよ子育て情報モバイルサービス」を実施し、乳幼児の予防接種スケジュールの自動作成や子育てに関する相談窓口、イベントや健診等の案内を配信しました。

また、外国籍の人が増えていることから利便性の向上を図るため、平成30年度より15の多言語翻訳機能を追加したほか、予防接種スケジュールのお知らせが、より簡便に見ることができるようアプリ化を実施しています。

- ・登録者数 8,532人

(2) 母子保健事業

母子の健康及び乳幼児の健やかな育成を図るため、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない母子保健対策の取り組みとして、各母子保健事業を関係機関、団体等との連携のもと実施しています。

令和元年度3月のプレママ教室、パパとママの子育て教室、4か月児赤ちゃん広場、10か月児赤ちゃん広場、1歳6か月児歯科健康診査、2歳6か月児歯科健康診査は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

① 事業の実施状況

区 分	年 度	29	30	元
妊 娠 届 出 数		1,457人	1,461人	1,438人
プ レ マ マ 教 室		189人	165人	133人
パ パ と マ マ の 子 育 て 教 室	実数	227組	239組	217組
	延数	465人	488人	437人
4 か 月 児 赤 ち ゃ ん 広 場		1,238人	1,172人	1,066人
10 か 月 児 赤 ち ゃ ん 広 場		1,217人	1,182人	1,039人
小さく生まれたお子さんの交流と相談の広場		28人	32人	28人
未 熟 児 養 育 医 療 対 象 者		24人	27人	28人
歯 科 に 関 す る 健 康 教 育		3,539人	3,332人	3,379人
食 に 関 す る 健 康 教 育		32人	374人	528人
妊 産 婦 ・ 乳 幼 児 面 接 相 談		4,147人	4,201人	4,036人
妊 産 婦 ・ 乳 幼 児 電 話 相 談		11,321人	11,897人	12,247人
妊 産 婦 ・ 乳 幼 児 家 庭 訪 問		2,769人	2,888人	3,411人
妊 婦 健 康 診 査		17,851人	18,096人	17,789人
妊 婦 歯 科 健 康 診 査		416人	419人	418人
乳 児 健 康 診 査		2,908人	2,710人	2,766人
1 歳 6 か 月 児 健 康 診 査		1,533人	1,575人	1,426人
1 歳 6 か 月 児 歯 科 健 康 診 査		1,268人	1,277人	1,138人
2 歳 6 か 月 児 歯 科 健 康 診 査		617人	587人	461人
3 歳 児 健 康 診 査		1,536人	1,474人	1,532人
3 歳 児 歯 科 健 康 診 査		1,053人	1,074人	1,155人

② 母子保健推進員活動

母子保健に熱意があり、育児経験のある市民を母子保健推進員として委嘱し、生後2～3か月児のいる家庭を訪問して養育状況を確認するとともに、育児の相談相手となるなど、安心して子育てできる環境づくりに努めています。

区 分	年 度	29	30	元
母 子 保 健 推 進 員 に よ る 家 庭 訪 問 (乳 児 家 庭 全 戸 訪 問 事 業)		841人	777人	611人

③ 産後ケア事業

産後に十分な家事や育児等の援助が受けられず、産後の心身の不調や育児等に不安があるなど特に支援が必要な人に対して、母子への心身のケアや育児のサポート等を医療機関又は助産所に委託して行い、産後の生活を支援します。

区分		年度		
		29	30	元
産後ケア事業 (延人数)	宿泊型	6人	14人	11人
	デイケア型	2人	5人	3人
	ヘルパー型	0人	—	—
	訪問型	—	3人	9人

※平成30年度よりヘルパー型にかえ訪問型を開始。

(3) 助産施設措置事業

経済的理由により保護を必要とする母子を、入院助産施設に入所措置します。

<措置状況>

年度	措置件数	措置費
29	8件	4,057,350円
30	8件	4,072,880円
元	10件	4,428,310円